

サバンナからの メッセージ

第60回企画展

—アフリカの自然とその保全—
- African Wildlife and its Conservation -

Messages from
the Savanna

2014年

3月8日(土) ▶ 6月15日(日)

3月8日(土)は午後1時からの公開です。

■開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日 毎週月曜日

(ただし、5月5日(月)、5月6日(火)は開館し、5月7日(水)が休館となります。)

■入館料 一般 720円(580円)

高校・大学生 440円(300円)

小・中学生 140円(70円)

※()内は20名以上の団体料金です。

※未就学児、満70歳以上の方、障害者手帳を持参された方は入館無料です。

※この料金には、本館内常設展・野外施設入場料が含まれています。

※毎週土曜日は、小・中・高校生は入館無料です。(但し、春休み期間を除きます。)

※3月21日(春分の日)、5月4日(みどりの日)、6月5日(環境の日)は、サイエンスデー(無料入館日)です。

■記念行事 ●記念講演会「動物写真家がとらえたアフリカ」3月8日(土)

動物写真家・前川貴行氏

●記念観覧会「動物園の中のアフリカ」3月23日(日)

東京都多摩動物公園アフリカ園

●記念講座「サバンナ・ザンビア丸かじり」4月29日(火・祝)

※上記イベントは、すべて事前申込み制となっております。

■交通案内

●車利用の場合

・NEXCO常磐自動車道谷和原ICから20分

●鉄道・バス利用の場合

・東武野田線愛宕駅下車～茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車～

「自然博物館入口」下車、徒歩10分

・つくばエクスプレス・関東鉄道常総線守谷駅下車～

関東鉄道バス「岩井バスターミナル行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩5分

※交通機関を利用される方は、事前にお時間を確認の上お越しください。

■次回企画展のお知らせ 開館20周年記念企画展

「新茨城風土記 -ひとと自然のものがたり-」

2014年7月12日(土)から2014年11月24日(月・祝)まで

■主催 ミュージアムパーク茨城県自然博物館

■後援 NHK 水戸放送局・茨城新聞社・ミュージアムパーク茨城県自然博物館友の会



ミュージアムパーク

茨城県自然博物館

〒306-0622 茨城県坂東市大崎700番地 TEL.0297-38-2000
ホームページアドレス <http://www.nat.pref.ibaraki.jp/> 茨城県自然博物館 緑 窓





アフリカゾウの群れ(ザンビア・南ルアングワ国立公園)



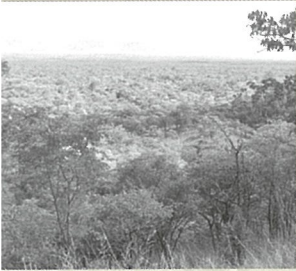
キタローデシアキリン(ザンビア・南ルアングワ国立公園)



バントゥー系民族の住居(ザンビア・ムチンガ地区)



密猟されたサイの頭骨(ケニア・ツァボ国立公園)



ミオンボ林(ザンビア・南ルアングワ国立公園)

サバンナからのメッセージ

第60回企画展

Messages from the Savanna

—アフリカの自然とその保全—

—African Wildlife and its Conservation—

日本の国土の80倍ほどもあるアフリカ大陸は、その自然環境も海岸部、砂漠、熱帯林から雪を抱く高山まで極めて多様で、ユニークな生物相がみられます。企画展では、アフリカ南部および東部のサバンナとよばれる植生帯に焦点をあてて、そこで暮らす野生生物に迫ります。サバンナは「木の育たない地域」という意味をもち、熱帯や亜熱帯地方の草原が広範囲にみられる地域です。まさに皆さんが思い浮かべる、ライオン、チータ、ゾウ、サイ、キリンといった動物が闊歩する世界です。しかし、サバンナ植生にはさまざまな形態があり、樹木が多くみられる場所や、低地だけではなく標高1,000m以上の場所もあります。

企画展ではサバンナの動植物を、豊富な標本や生体で示します。特に、すばらしい出来映えの哺乳類と鳥類剥製を一堂に集めた展示室中央のパレード展示は見応え十分です。密猟、農業被害、人身事故といった問題についても触れ、解決のための取り組みも紹介します。遠いアフリカを訪問することは簡単ではありませんが、今回の企画展を通して、アフリカの自然とそこに生活する人々に思いを馳せてみましょう。



シマウマ(ケニア・ナイロビ国立公園)
撮影:大木奈美



シロサイ(ケニア・ナクル湖国立公園)
撮影:北林牧



ライオンのプライドオス(ザンビア・南ルアングワ国立公園)



眠り病を媒介するツエツエバエ



バオバブの巨木(ザンビア・南ルアングワ国立公園)

- 展示構成
- アフリカの動物大パレード! —ヨシモト・コレクションを中心に—
 - サバンナとは何か
 - アフリカにすむ人々 —サン・マサイ・バントゥー系—
 - 社会性ネコ類 ライオンの世界
 - サバンナの生き証人 バオバブ
 - アフリカの代表的な国立公園
 - アフリカの動物 —フラミンゴ・タランチュラ・シクリッド—
 - サバンナの植物たちとリトープス
 - 自然の恵み スイカの栽培 昆虫食
 - 密猟・野生生物による被害
 - アフリカの自然を守る



- 交通案内
- <車利用の場合>
- ★NEXCO 常磐自動車道谷和原ICから20分
- <鉄道・バス利用の場合>
- ★東武野田線愛宕駅下車
 - ↓
 - 茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車
 - ↓
 - 「自然博物館入口」下車、徒歩10分
 - ★つくばエクスプレス 関東鉄道常総線守谷駅下車
 - ↓
 - 関東鉄道バス「岩井バスターミナル行き」乗車
 - ↓
 - 「自然博物館入口」下車、徒歩5分
- ※交通機関を利用される方は、事前にお時間を確認の上お越しください。